

平成24年度一般会計当初予算説明資料

9款 警察費

2項 警察活動費

3目 交通指導取締費

会計課（内線：8502）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
① 大規模災害発生時等対応資機材充実強化事業	14,797	0	14,797				14,797	
トータルコスト	17,211千円（前年度 0千円） [正職員：0.3人]							
主な業務内容	災害対策の企画・調整、災害装備品の調達							

事業内容の説明

1 事業概要

東日本大震災や近年のゲリラ豪雨など、これまでの想定を越えた自然災害が頻繁に発生しているなど、今後は現在保有している災害対策用資機材では対応できない災害が想定されるため、災害対策用資機材の充実強化を図る。

2 事業計画等

(1) 想定災害

ゲリラ豪雨、台風、地震、津波など

(2) 活動内容に応じた資機材の整備

（単位：千円）

資機材名	資機材の必要性	整備数量	金額
自動膨張式救命ボート	県警察ヘリコプターによる海上等での遭難者の救助及びヘリコプターが海上に不時着したときの乗員の救助用を目的として整備する。	1	1,191
油圧式開口具セット	瓦礫等が散乱する災害現場、地震や交通事故でドアが変形し外に脱出できない場合に、被災者の救出・救助活動実施にのため被災者の救助スペース、救出に当たる部隊員の救出スペース及び搬出に必要な装備資機材の搬入路等の空間の確保に必要であり、リュック式で足場の悪い災害現場へも徒歩により搬入し作業が可能となる。	2	1,376
車載式ハロゲン投光器	被災者の救出・救助活動実施に際して、昼夜を問わない迅速な捜索活動が、人命救助の成否を大きく分けることになるが、本機材は、車両で走行しながらの使用も可能で、走行方向に対し、横向きの照射が可能であることから、夜間の捜索活動を効果的かつ確実に行うことが可能となる。	15	2,835
発動発電機	活動現場での照明、警察無線機等通信手段の電源及び各種充電式機材の充電源として活用するが、数量が不足することが想定されるため、各警察施設に増強する。	15	2,457
標準事務費枠内対応（胴付き長靴、防塵マスク等）			6,938
			合計 14,797